

アジェンダ

第1章 はじめに <ol style="list-style-type: none">1. 疲労設計の必要性2. 疲労強度と許容応力3. 疲労安全率4. 参考文献疲労設計の必要性5. 疲労強度と許容応力6. 疲労安全率7. 参考文献 V	第4章 疲労評価と設計変更 <ol style="list-style-type: none">1. 問題設定2. ケース1の解析3. Autodesk Simulation の起動4. メッシュ生成5. 材料特性の設定6. 境界条件(荷重・拘束)の設定7. 解析パラメータ設定8. 解析の実行9. 疲労評価の実行
第2章 疲労解析ウィザードの手順 <ol style="list-style-type: none">1. 問題設定2. Autodesk Simulation の起動3. メッシュの作成4. 材料特性の設定5. 境界条件の設定6. 解析パラメータの設定7. 解析の実行8. 疲労解析の設定9. 荷重曲線の使用法	演習問題
第3章 S-N 曲線設定 <ol style="list-style-type: none">1. Autodesk Simulation の起動2. メッシュ生成3. 要素タイプ4. 拘束条件の設定5. 荷重条件の設定6. 解析の実行および評価7. 疲労解析の設定	